

皇學館大学と三重県総合博物館との相互協力協定を締結

皇學館大学と三重県総合博物館は、清水学長、鈴木英敬三重県知事、布谷県立博物館長の出席のもと、平成26年2月26日(水)に相互協力協定を締結いたしました。

1 連携目的

皇學館大学と三重県総合博物館は、三重の地域振興のため、双方の知的資産を活用して連携し、三重に関連する地域資源を探求・保存継承・活用発信を行うとともに、地域に伝わる伝統や文化を尊重し、次世代に活躍する人材を育成する活動に、協働して取り組む。

2 連携・協力事項

- (1) 双方の知的資産を活用し、三重に関連する地域資源の探求・保存継承・活用発信を行うこと
- (2) 双方の知的資産、および三重に関連する地域資源を活用し、次世代を育成する活動を行うこと
- (3) 双方が持つ知的資産を、相互に利用しやすくする取組を実施すること
- (4) 他大学や園館、および関連ある団体とも連携を推進していく取組を実施すること
- (5) その他、両者が必要と認めること

3 今後の取組み

皇學館大学と三重県総合博物館が相互協力を行い、三重の自然と歴史・文化などの地域資源を活用し、文化振興と次世代に活躍する人材の育成を目指します。地域資源に関する研究と情報発信、保存と活用の支援、学芸員養成課程における教育効果の向上と高い専門性を持つ人材の育成、双方が持つ所蔵資料等を活用した講座や連携授業等を進めていきます。

